

## 投稿時チェックリスト (2024年11月24日改正)

以下の項目についてチェックし、自筆の署名の上、原稿とともに送付して下さい。

- 著者（共著者を含む）は、全て一般社団法人日本健康相談活動学会学会員である。
- 投稿にあたって、共著者全員の承諾を得ている。
- 本論文は、他誌に発表済み、あるいは印刷中もしくは投稿中の論文ではない。
- 同一著者、かつ同一テーマでの論文を「日本健康相談活動学会誌」に投稿中ではない。
- 投稿論文の表紙に次の項目を書いている。
  - ①タイトル（日本語）
  - ②タイトル（英語）
  - ③著者名（日本語・英語）
  - ④所属機関名
  - ⑤代表著者の連絡先(所属機関の住所(郵便番号含む)、郵便物受け取り住所、個人の電話番号、メールアドレス)
  - ⑥図表や写真の数
  - ⑦希望する原稿の種類
  - ⑧別刷希望部数
  - ⑨編集委員会への連絡事項
- 正論文（編集委員会保存用）には①～⑨、副論文（査読用）には①②⑥⑦を記入している。
- 本文の枚数は投稿規程に沿っている。
- 要旨（日本語）は400字程度で記載している。
- キーワード（日本語・英語、5個以内）をつけている。
- 要旨（日本語）に対応した要旨（英語）(400words程度)をつけている<sup>\*1</sup>。
- 文献の引用は、投稿規程「文献記載の様式」に沿っている。
- 論文中に倫理的配慮を記載している。倫理委員会の承認を得ていない場合は「倫理的配慮チェックリスト」を送付している。
- 図表<sup>\*2</sup>、写真などは、直ちに印刷できるかたちで別紙に作成している。
- 原稿の右欄外に図表等の挿入希望位置を指定している。
- 本文、図表の枚数等確認し、欠落がないことを確認している。
- 本文にはページ番号を入れ、ページごとに左側に行番号を入れている。
- 副論文（査読用）の著者名、所属、謝辞等は削除している。
- 原稿（表紙、要旨、本文、図・表・写真は、正論文（編集委員会保存用）1部、副論文（査読用）1部を送付している。
- 正論文（編集委員会保存用）、副論文（査読用）は、ファイルをそれぞれ分け、送付している。
- 査読費を振込んだことが確認できるもののコピーを送付している。

上記の点につきまして、すべて確認しました。

年                  月                  日

氏名：

\*1 投稿時の英語の要旨をつけてください。採択後、ネイティブによる専門業者の校閲を受け、証明書と併せて2週間以内に提出してください。

\*2 図表は1つずつファイルを分けて、1つにまとめてPDFで提出してください。